



あのねレター

Vol. 166

H31.1.1
 なかよし保育園
 子育て支援センター
 事業推進委員会
 Tel 086-253-0249
 ホームページ
<http://www.kids-nakayoshi.jp/nakayoshi/>

ふれあい遊びをしました

講師に西崎照美先生をお招きしました。今年度最後の会でもあり、親子で楽しくふれ合いました。



クリスマス会をしました

くま組さんのお兄さんお姉さんが歌を唱ってくれました「わが子も歌をうたってくれるようになるといいな」と母サンタクロースにプレゼントをもらいうれしそうでした。



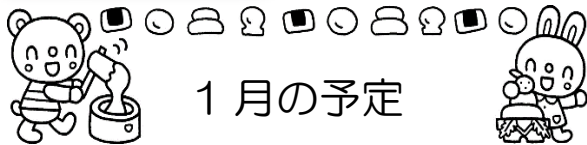
クリスマスリース作りをしました

山で見つけた葉っぱや実・つるを使ってそれぞれ工夫したクリスマスリースができました



お飾り作りをしました

お正月のお飾りも田や山で色々な木や花を見つけて、お飾りを作りました。



1月の予定

月	火	水	木	金
	① 年始の為 お休み	② 年始の為 お休み	③ 年始の為 お休み	4 サロン
7 サロン	8 オープン スペース	9 サロン	10 サロン	11 サロン
①4 成人の日 お休み	15 とんど オープンスペース	16 午前:サロン休み 赤ちゃんクラブ 午後:サロン有	17 サロン	18 サロン
21 サロン	22 オープン スペース	23 サロン	24 サロン	25 サロン
28 サロン	29 オープン スペース	30 サロン	31 サロン	

サロン

月～金曜日の 10:00～11:30 12:30～16:00

好きな時間に来て子育て支援センターの部屋や、園庭で遊んでいただけます。

水分補給用のお茶を持って来て下さい♪

ランチタイム

月～金曜日の 11:30～12:30

お母さんが作った弁当を友だちやお母さんと一緒に食べましょう。

*オープンスペースについて (毎週火曜日)

みんなで遊んだり、親子で玩具や戸外などで遊びましょう。

午前中の時間に絵本の読み聞かせやペープサート劇などの出し物を行います。参加してみてくださいね。

予定の詳細について

とんど

日時：1月15日(火) 10時～10時30分

場所：なかよし保育園 園庭

※時間に間に合うようにおいでください。

※お飾りがあれば、金具を外して持って来て下さい。又、当日持ってこられない方は、前以て持って来て頂いても良いです。

赤ちゃんクラブ

日時：1月16日(水) 10時～11時30分

講師：小野未来 保健師さん

場所：子育て支援センター

定員：20名

※要予約です。定員になり次第締め切ります。ご了承ください

※保健師さんのミニ講座や座談会もあります。

♪2月の予定♪

◎2月1日(金) 豆まき

日時：10時～11時30分+

場所：なかよし保育園 子育て支援センター

◎2月14日(木) リトミック 対象：1歳半～3歳未満児

日時：10時～11時30分

場所：なかよし保育園 遊戯室

※変更のある場合はホームページで確認をお願いします。

※全て1ヶ月前より予約が可能です。支援センターの来園時や、センターの開園時間内に予約をして下さい。また、定員になり次第締め切りの講座もありますので、ご了承ください。



赤ちゃん事業について

赤ちゃん事業が始まって平成30年の12月で11年目に突入する事に成ります。年が経つのも早いものであったという間でした。石井学区もやっと300人近く訪問する事ができました。3年前からメンバーが変わり小野・小松の2人が訪問させて頂いております。最初に始まった頃は、私一人で訪問していましたが、その時などは訪問販売と間違えられたり、絵本を宗教の勧誘と聞き間違えたり本当に大変でしたが今は保健所や産婦人科などで知らせて頂けるのでドアを開けてくださる様になりスムーズに訪問が出来るようになりました。中にはお母様から、またおばちゃん来て下さるのかと言われる事がありますが、私たちは1回しか訪問できません、岡山市からは電話番号は教えて頂けないのです。お子様、保護者様の名前と住所で地図を見ながら捜して訪問しています。最近マンションに住まわれている方は特に3ヵ月～5ヵ月ぐらいは実家から帰ってこない方が沢山おいでです。岡山市からは2回訪問したら返却してもよいとの事ですが、私たちとしては、やはりお会いしたいと思いますので3回～4回訪問します。お母様方の中には、友だちがいないのと言われる事がありますので、なかよし保育園の2階にある子育て支援センターを紹介しています。

これからも2人で訪問しますので宜しくお願い致します。



石井学区 愛育委員会
会長 小野 美恵子

冬の気道感染症について

冬は気温が下がり空気が乾燥し風邪がはやりやすい季節です。低温・低湿度を好むウイルスや細菌の活動が活発になりますし、乾燥した空気により、のどや鼻の粘膜が傷つきやすくなるため、気道感染症が多くなります。

“風邪”から「RSウイルス感染症」「クループ症候群」「インフルエンザ」などの感染症が多く見られます。特に0歳児は重症化するものもあるため、油断は禁物です。“冬だから仕方がない”と安易に捉えず早めに対処するように心がけましょう。

クループ症候群

咽頭や咽頭(のどの奥)に炎症が起こる病気で、鼻水や咳、息苦しきのほか喉がひどく痛み、夜に悪化しやすい。

「ケンケン」という犬の遠吠えのような特徴的な咳や呼吸音が出る、さらに息苦しさが強くなると、息を吸う時に「キューキュー」という独特の音(喘鳴)が出るようになります。

※重症化すると：まれに炎症が急激に進み気道が塞がれ、呼吸困難を起こすことがあります。

RSウイルス感染症

気道の炎症を強く起こすのが特徴で「呼吸がゼイゼイする」「せきが止まらない」などの症状が出ます。又、39～40度の高熱が出ることもしばしばです。

うつりやすい上に、小さな子どもほど重症化しやすい。0～1歳児は特に注意が必要です。

※重症化すると：「けいれん」や「無呼吸発作」などの症状を伴うことがあります。

チェック!

背中や胸に耳を当てて呼吸音を聞く

予兆なく突然吐いた

○「お腹の風邪」も念頭に置く
咳と関係なく突然嘔吐した場合は、感染性胃腸炎の可能性も。

○通常なら、呼吸音は「スースー」と風船を膨らませる時に出る音に似ています。「ゼロゼロ」「ザー」「ゲー」などの音がする場合は、息苦しさが出ている可能性があります。

出生時に母体から受け継ぐ「移行免疫」が効かないという特徴があります。そのため、移行免疫の働きで感染症にかかりにくい6か月未満児でも発症し重症化するおそれがあります。